

取扱説明書

この度は、IHクッキングヒーター・マット220mm をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。

製品の特長

- IHクッキングヒーターのトッププレートは、ご使用いただくうちに、焦げつきや吹きこぼれによる頑固な汚れのために美しさが損なわれます。本製品はトッププレートに貼り付け、汚れや焦げつきを防ぐことができる耐熱性に優れたマットです。トッププレート面のクリーニングの手間が省け、美しさを保つことができます。
- 光〈赤外線〉センサー付きのIHクッキングヒーターでもご使用いただけます。
(光〈赤外線〉センサー付きのIHクッキングヒーターでご使用の場合は、センサー位置に当たる部分を切り取っていただく必要があります。商品の裏側の台紙にセンサー部分の切り取り方の説明があります。)

取り付け方法

1. 光〈赤外線〉センサー付きのIHクッキングヒーターの場合は台紙の商品裏側にある「光〈赤外線〉センサー位置の切り取り方」に従って、切り取ってください。
光〈赤外線〉センサーがない場合は、切り取らずにそのままご使用ください。
 2. IHクッキングヒーターのトッププレート面の水分や汚れをよく拭き取ってください。
 3. IHクッキングヒーターのトッププレートのヒーター表示の中心部と本製品の中心を合わせて貼り付けます。
(光〈赤外線〉センサー付きのIHクッキングヒーターの場合は、切り取った部分とセンサー位置を合わせてください。)
 4. 空気を押し出しながら、貼り付けてください。
- ※ はがす際は、樹脂製のヘラなどで本製品の端を持ち上げ、後は手でゆっくりとはがしてください。金属のヘラや鋭利なものではがさないでください。

取り扱い上の注意 (必ずお読みください)

- IHクッキングヒーター専用です。
ラジエントヒーター・ハロゲンヒーター・シーズヒーターでは使用しないでください。
- 本来の目的以外には、使用しないでください。
- 調理中や調理直後は、本製品も高温になっています。やけどの恐れがありますので、直接手で触れないでください。特に、お子様の手に触れないようにご注意ください。
- ご使用いただく内に高温により変色する事がありますが、そのままご使用いただけます。
- 調理中に空だきしたり焦げ付かせたりすると、調理器具が異常な高温になり、その影響で本製品が変色したり、IHクッキングヒーターのトッププレートにこびりついたりすることがありますのでご注意ください。
※絶対に空だきはしないでください。
- IHクッキングヒーターのトッププレートに貼り付いた場合は、樹脂製のヘラなどではがしてください。金属製のヘラや鋭利なものではがさないでください。
- 本製品はきれいなトッププレートに敷いていただくことで、汚れを受け止め、トッププレートの汚れを防ぎます。ご使用になる前には、トッププレート表面と、鍋などの調理器具の底面の汚れをきれいに落としてください。
(IHトッププレートのお手入れに付きましては、IH調理器の取扱説明書をご参照ください。)
IHトッププレートの表面に汚れが残ったまま、ご使用されますと、汚れが本製品とIHトッププレートの間に浮き出る場合があります。本製品を設置される前に、IHトッププレートの汚れを完全に除去してください。

お手入れ方法

- 1週間に一度程度は、トッププレートからはずして、トッププレートと本製品を濡れふきんややわらかいスポンジで拭いてください。尚、やわらかいシリコーン製ですので、強くこすらないでください。
- 付着した汚れは、本製品が冷めてから、やわらかいスポンジで水洗いしてください。食器用洗剤もご使用いただけます。
- スチールたわし、磨き粉(クレンザー)等を使用しないでください。傷がついたり、破損の原因になります。
- 食器洗浄機や乾燥機に入れないでください。

品質表示

材 質 : ガラス繊維 + シリコーン

耐 熱 温 度 : 250℃

- ※廃棄の際は、お住まいの自治体が定める方法に従ってください。
- ※改善のために、予告なく仕様の変更をする場合があります。
- ※品質については十分注意しておりますが、万一不具合がありました場合には、お買い求めの販売店または、下記お問い合わせ先にご相談ください。

お問い合わせ先

万一、製品に不具合やご質問がございましたら、弊社までお問合せください。

高木金属工業株式会社

〒537-0011 大阪市東成区東今里2丁目8番38号
TEL 06-6981-1467(代) FAX 06-6976-3701

MADE IN CHINA

警告

- 天ぷらなどの揚げ物調理の際は使用しないでください。(IHクッキングヒーターのセンサーが正常に作動せず、エラー表示が出たり、温度が上がり過ぎて、火災に至る場合があります。)
- 厚底の鍋やフライパンをご使用の際は、必ず中火以下に火力調節してください。
- オート機能調理(炊飯・湯沸しなど)は、仕上がりに誤差が生じるおそれがありますので、使用しないでください。
- IHクッキングヒーターをご使用中は、絶対にそばを離れないでください。
- 破損の原因になりますので、鋭利なもので傷つけたり、強く引っ張らないでください。また、折ったり、しわをつけないでください。
- 消耗品ですので、汚れが拭き取れなくなったり、破れた場合はお取替えください。